

学校だより

蓮沼中学校

令和7年度 第11号
令和8年3月11日発行
大田区立蓮沼中学校
校長 張替 健二

～花も樹もそれを支える根っこあり～

沈丁花や梅の花の香りが、風によって春を告げる季節となりました。

来週はいよいよ、卒業証書授与式となります。3年生の皆さん、蓮沼中学校で過ごした3年間はいかがだったでしょうか。学問やスポーツ、自分が一生をかけて取り組もうと思うような人生のテーマは見つかりましたか。

一生つきあっていきたい友達や先生との出会いはありましたか。

中学校の3年間は、人生の中でもほんのひととき、一瞬で過ぎ去ってしまうような短い時間ですが、その短い中に今後の長い人生を決定づけてしまうようなことがたくさんある時間でもあります。

「花も樹も、それを支える根っこあり」

学生時代は、自分の根っこを育てる大切な時期です。樹木は、地上に出ている高さとはほぼ同じ深さの根が地下に隠れているといいます。根が深く立派な樹は、地上に出ている部分も比例して大きくて豊かだといいます。さて、人間の「根っこ」とは何でしょうか。

蓮沼中では、「自分で考えて判断できる生徒を育成する」という校長先生の学校経営方針があります。この3年間でその力は十分養われたでしょうか。

大人になるということは、自分で考えて正しい行動ができる、ということです。今、この場面では、自分はこういう外見(服装、髪型等)で、こういう態度で、こういう想いが伝わるように行動する、と自分で決めて実行できるようになることです。良くない誘惑や誘いに負けて、人生を台無しにしてしまわないように、自分のハンドルは自分で握る、自己コントロール能力がしっかりとついた大人になってください。

私の考える人間の「根っこ」は、どれだけ物事を深く考えられたか、どれだけ他者の想いに心を寄せることができたかで養われると思います。友達、後輩、保護者、先生、自分に関わってくれた人々の想いを想像して、これからの自分を見つめてください。今後の自分を支える「根っこ」が、蓮沼中での毎日でしっかりと育てられたなら、こんなに嬉しいことはありません。

今、3年生の皆さんは、どんな気持ちでいますか。その気持ちをどう外に表現しますか。

1・2年生の皆さん、蓮沼中学校は「尊敬できる立派な3年生」のいる学校です。この3年生を、1・2年生の皆さんはどういった想い(態度)で送り出してあげるのでしょうか。3年生から受け継いだバトンを大切に大切に守り、更に広げていける後輩たち、そう思ってもらえるような3月にしましょう。

3月19日(木)、自信に満ちた晴れ晴れとした顔で、3年生一人一人が立派に巣立っていくことを心から期待しています。3年生の皆さん、3年間、大変ありがとうございました。蓮沼中学校で過ごした3年間の様々な経験や想いが、君たちの将来で、どう花開くのかとても楽しみです。

保護者の皆さま、本年度を通して本校の教育に多大なるご協力をいただき、大変ありがとうございました。令和8年度もどうぞよろしくお願いいたします。

副校長 久住直子

本校ホームページに、今年度の「学校自己評価」を掲載しました。ご確認のほどよろしくお願いいたします。